令和 6 年度　年間授業計画　教科 数学　科目 数学C

教　科： 数学　科　目： 数学C　単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年

教科担当者：	3E組	野口　拓哉	3F組	野口　拓哉	3G組	野口　拓哉								
使用教科書：	高等学校数学C													

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学C　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル・平面上の曲線等についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現する技能を身に付けるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し，演算方法やその図形的な意味を考察する力，数学的な表現を用いて，事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単　元 1　第1章平面ベクトル，第2章空間ベクトル	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	ベクトルの演算・ベクトルと平面図形・空間	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 2　第1章平面ベクトル，第3章空間ベクトル	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	ベクトルの演算・ベクトルと平面図形・空間	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	定期考査（第１学期中間考査）/返却と解説						
	単　元 3　第1章平面ベクトル，第4章空間ベクトル	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	ベクトルの演算・ベクトルと平面図形・空間	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 4　第3章複素数平面	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	複素数平面・極形式	複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	複素数平面について,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	複素数平面について,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	定期考査（第１学期期末考査）/返却と解説						

令和 6 年度　年間授業計画　教科 数学　科目 数学C

教　科： 数学　　科　目： 数学C　　単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年

教科担当者：	3E組	野口　拓哉	3F組	野口　拓哉	3G組	野口　拓哉									
使用教科書：	高等学校数学C														

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学C　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル・平面上の曲線等についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現する技能を身に付けるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し，演算方法やその図形的な意味を考察する力，数学的な表現を用いて，事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	単　元 5　第4章式と曲線	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	式と曲線についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	2次曲線・媒介変数表示と極座標	式と曲線についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	式と曲線について,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	式と曲線について,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 6　第5章数学的な表現の工夫	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	数学的な表現の工夫についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	データの表現方法・行列・離散グラフ	数学的な表現の工夫についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	数学的な表現の工夫について,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	数学的な表現の工夫について,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	定期考査（第２学期中間考査）/返却と解説						
	単　元 7	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単　元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第２学期期末考査）/返却と解説						

令和 6 年度　年間授業計画　教科 数学　科目 数学C

教　科： 数学　科　目： 数学C　単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年

教科担当者：	3E組	野口　拓哉	3F組	野口　拓哉	3G組	野口　拓哉									
使用教科書：	高等学校数学C														

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学C　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル・平面上の曲線等についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現する技能を身に付けるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し，演算方法やその図形的な意味を考察する力，数学的な表現を用いて，事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
3学期	単　元 9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単　元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単　元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単　元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説						